

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種110社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を四半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2020年10月～12月期の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】2020年10月～12月

【調査方法】建設業・小売業・卸売業・製造業・観光サービス業の5業種、110社にアンケート調査を実施した。

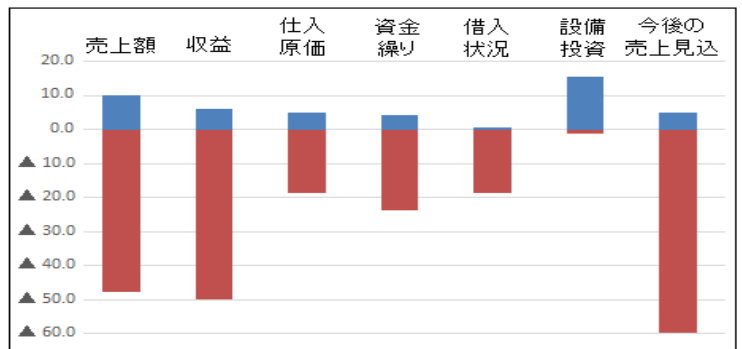
(回答企業数:93社、回答率:84.5%)

※DI値の算出方法:①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、
(①+②)／全体数×100-(④+⑤)／全体数×100でDI値を算出する。

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

※選択肢の目安:「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

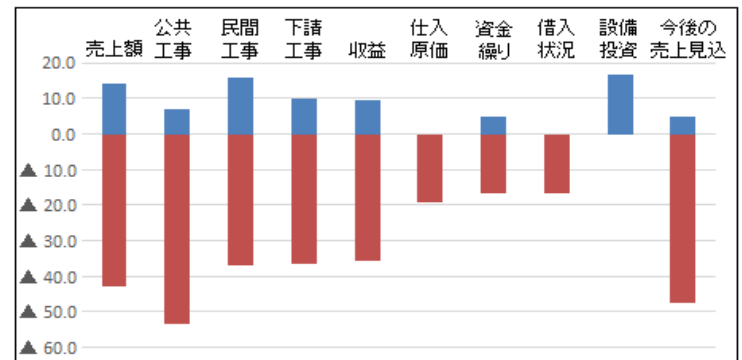
全 体		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	3	13	17	31	29	減少
収益	増加	0	11	22	27	33	減少
仕入原価	低下	1	7	51	33	1	上昇
資金繰り	好転	1	6	50	28	8	悪化
借入状況	減少	0	0	65	19	8	増加
設備投資	増加	5	19	68	0	1	減少
今後の売上見込	増加	0	9	14	29	41	減少



2020年10月～12月にかけてのDI値は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、売上額、収益、資金繰り、借入状況、今後の売上見込の項目で全ての業種において前年同期比でマイナスであった。

また、前回(7月～9月)と比較し、売上は0.6ポイント、借入状況は1.1ポイント改善されたものの、収益は▲4.3ポイント、仕入原価は▲1.1ポイント、資金繰りは▲7.0ポイント、今後の売上見込は▲27.4ポイント悪化し、特に今後の売上見込については、減少(やや減少、かなり減少)と返答された事業所は70社(75.3%)もあり、先行き不透明な新型コロナウイルス感染症の影響で深刻な状況となっている。

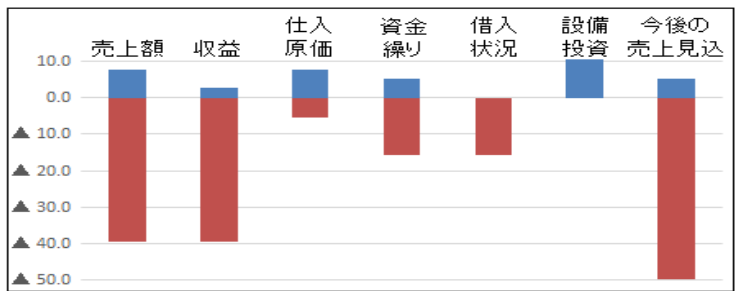
建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額(全体)	増加	0	6	1	10	4	減少
公共工事(元請)	増加	1	0	2	7	4	減少
民間工事(元請)	増加	1	4	4	6	4	減少
下請け工事	増加	0	3	5	3	4	減少
収益	増加	0	4	6	7	4	減少
仕入原価	低下	0	0	13	8	0	上昇
資金繰り	好転	0	2	12	7	0	悪化
借入状況	減少	0	0	14	7	0	増加
設備投資	増加	0	7	14	0	0	減少
今後の売上見込	増加	0	2	5	8	6	減少



※公共工事なし7件、民間工事なし2件、下請け工事なし6件。

建設業のDI値は、前回(7月～9月)と比較し、下請け工事が10.8ポイント改善されているが、公共工事▲21.4ポイント、民間工事▲5.3ポイント、売上額(全体)でも▲9.6ポイント悪化している。また、今後の売上見込は、▲23.9ポイント悪化している。

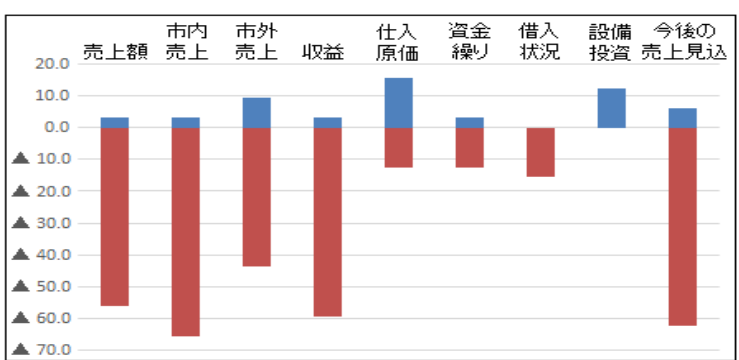
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額	増加	1	1	5	9	3	減少
収益	増加	0	1	6	9	3	減少
仕入原価	低下	0	3	14	2	0	上昇
資金繰り	好転	1	0	12	6	0	悪化
借入状況	減少	0	0	15	2	2	増加
設備投資	増加	0	4	15	0	0	減少
今後の売上見込	増加	0	2	4	7	6	減少



小売業のDI値は、前回(7月～9月)と比較し、売上額▲6.6ポイント、収益▲6.8ポイントと依然、厳しい状況が続いているものの、資金繰りは7.0ポイント改善されている。

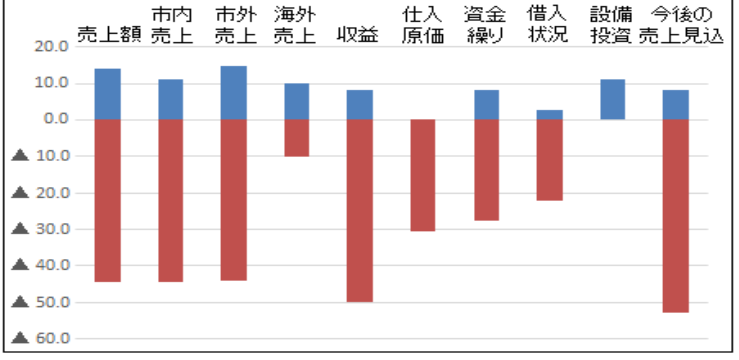
※最近の売れ筋傾向: 体調回復系薬、風呂暖房、しぼりたて新酒、にごり酒、甘酒、酒の粕

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額(全体)	増加	0	1	5	2	8	減少
市内売上	増加	0	1	3	3	9	減少
市外売上	増加	0	3	4	4	5	減少
収益	増加	0	1	5	1	9	減少
仕入原価	低下	1	3	8	4	0	上昇
資金繰り	好転	0	1	11	4	0	悪化
借入状況	減少	0	0	12	3	1	増加
設備投資	増加	2	0	14	0	0	減少
今後の売上見込	増加	0	2	2	4	8	減少



卸売業のDI値は、売上額(全体)を前回(7月～9月)と比較すると7.4ポイント改善されているものの、▲53.1ポイントと依然、厳しい状況が続いており、今後の売上見込も▲19.5ポイント悪化している。

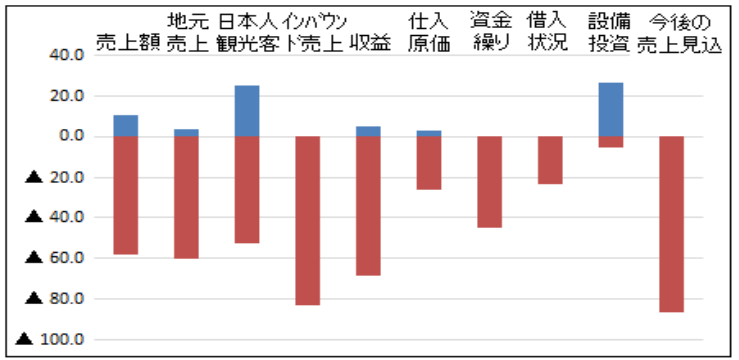
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額(全体)	増加	1	3	2	8	4	減少
市内売上	増加	0	4	2	8	4	減少
市外売上	増加	1	3	4	3	6	減少
海外売上	増加	0	1	3	1	0	減少
収益	増加	0	3	2	8	5	減少
仕入原価	低下	0	0	8	9	1	上昇
資金繰り	好転	0	3	6	8	1	悪化
借入状況	減少	0	0	11	4	2	増加
設備投資	増加	1	2	15	0	0	減少
今後の売上見込	増加	0	3	2	7	6	減少



※市外売上なし1件、海外売上なし13件。

製造業のDI値は、前回(7月～9月)と比較し、売上額(全体)で19.4ポイント、収益についても15.4ポイント改善されているが、仕入原価が▲19.9ポイントと大幅に悪化している。

観光サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり	
売上額(全体)	増加	1	2	4	2	10	減少
地元売上	増加	0	1	2	6	6	減少
日本人観光客売上	増加	3	3	1	3	8	減少
インバウンド売上	増加	0	0	0	1	2	減少
収益	増加	0	2	3	2	12	減少
仕入原価	低下	0	1	8	10	0	上昇
資金繰り	好転	0	0	9	3	7	悪化
借入状況	減少	0	0	13	3	3	増加
設備投資	増加	2	6	10	0	1	減少
今後の売上見込	増加	0	0	1	3	15	減少



※地元売上なし4件、日本人観光客売上なし1件、インバウンド売上なし16件。

観光サービス業のDI値は、GoToトラベル等の施策により売上増加の事業所があったものの、依然として厳しい状況が続いており、今後の売上見込は、▲86.8ポイントで前回(7月～9月)と比較しても▲71.0ポイント悪化している。

問2 現在、直面している経営上の問題点(コロナウイルス感染症含む)についてお答えください。(複数選択可)

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	(回答割合)
①売上減少	13	14	12	11	17	67	72.0%
②資金繰り悪化	1	4		4	9	18	19.4%
③雇用問題	7	2	2	3	3	17	18.3%
④仕入価格上昇	3	1	2	3	1	10	10.8%
⑤店舗等の休業		2	7	3	7	19	20.4%
⑥取引先の休業や廃業	1	4	10	4	1	20	21.5%
⑦製品等の配送・納期の遅れ	2		1			3	3.2%
⑧原材料・商品仕入の遅れ	3	2		2		7	7.5%
⑨その他		1				1	1.1%

※その他: 【卸売業】設備投資。

問3 今後、懸念されること(コロナウイルス感染症含む)について教えてください。(複数選択可)

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	(回答割合)
①売上減少	20	15	13	15	17	80	86.0%
②資金繰り悪化	6	4	5	8	11	34	36.6%
③雇用問題	7	2	2	8	8	27	29.0%
④仕入価格上昇	3	1	2	4	2	12	12.9%
⑤店舗等の休業		2	7	4	8	21	22.6%
⑥取引先の休業や廃業	2	5	10	6	3	26	28.0%
⑦製品等の配送・納期の遅れ	5	1	3		1	10	10.8%
⑧原材料・商品仕入の遅れ	5	2		2	1	10	10.8%
⑨その他	1	1	1		1	4	4.3%

※その他: 【建設業】従業員が感染した場合の対応。【小売業】商品の賞味期限切れ。【卸売業】業種の変更も視野に。
【観光サービス業】Go Toトラベル停止が延長になるのか、雇用調整助成金の延長があるのか気になる。

◆ご協力頂きました事業所様、ありがとうございました。